

HHFA-8E(15)・HHFA-8E(30) 排気変更アダプター設置工事説明書

Paloma



警告

この表示を無視して、作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の不具合によって使用者が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



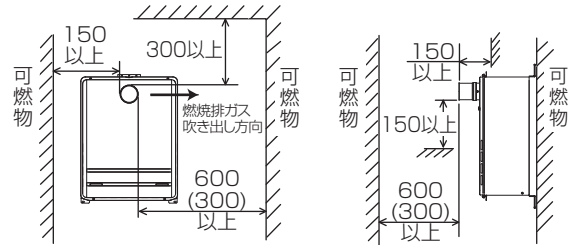
必ず行う

■機器を安全に正しくご使用いただくために、この「設置工事説明書」をよく読み、指定された設置を行う

■この部材は本品を指定する機器に使用する

注意

- この部品は、パイプシャフト扉内設置前方排気型の排気吹き出し方向を、「正面前方」から「右斜め」または「左斜め」もしくは「上斜め」方向に変更する部材です。この用途以外にはご使用にならないでください。
- 排気変更アダプターは右図に示す離隔距離をとって取り付けてください。右図は機器本体および排気口出口から「不燃材料以外の材料による仕上げをした建築物などの部分」との離隔距離を表しています。



図は右斜め吹き出しを示す。

()内は不燃材などで有効に仕上げをした建築物との離隔距離です。

(単位：mm)

1. 付属部品の確認

部品名	個数	形状	部品名	個数	形状
排気トップ (※内側に排気変更アダプターが入っています)	1		ねじ	2	
メモリ基板	1		設置工事説明書 (本書)	1	

2. 設定変更



必ず行う

排気変更アダプターを取り付ける前に機器本体の設定変更を必ず行ってください。

※機器本体の設定変更をしなかった場合、機器が正常に動作しません。

【設定変更方法】

以下の操作を行って、機器本体の設定変更を行ってください。

- ①100V電源コードのプラグを抜いてください。
- ②付属のメモリ基板を、図1で指定した電装基板のコネクタに差し込んでください。(指定以外のコネクタにメモリ基板は取り付けられません。)
- ③100V電源コードのプラグを差し込んでください。電源コードを差し込んだ直後、全LEDランプが数秒間点滅し、その後消灯します。設定完了後もメモリ基板は電装基板に差し込んだままにしてください。

※その場で器具に通電できない場合

付属のメモリ基板を、図1で指定した電装基板のコネクタに差し込み、抜かずに差し込んだままにしてください。通電時に自動的に設定が変更されます。

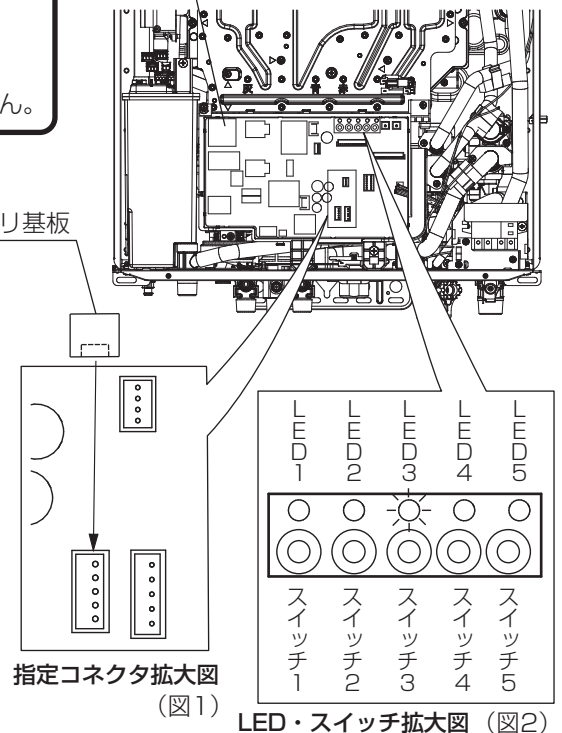
メモリ基板の紛失等で電装基板にメモリ基板を接続できない場合は、故障診断シート「各種設定・リセット方法・メンテナンス情報」の【ファン回転数の変更方法】に従い、LED3を「2回点滅」状態に設定してください。

【設定確認方法】 電装基板での確認方法

- ①図2のスイッチ3を1秒間以上長押しして、LED3が2回点滅し、正常に設定できていることを確認してください。
- ②スイッチ2を1秒以上長押しして、LED3が消灯したら確認完了です。(LED3が連続点滅している、リモコンにエラーコード「730」が表示される場合は、正常に設定できていませんので、故障診断シートに従って設定を行ってください。)

電装基板

メモリ基板

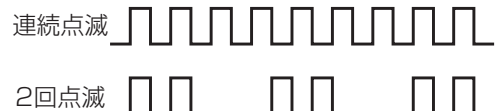


指定コネクタ拡大図

(図1)

LED・スイッチ拡大図 (図2)

LEDランプ表示パターン (図3)



30389920000

3. 取付方法

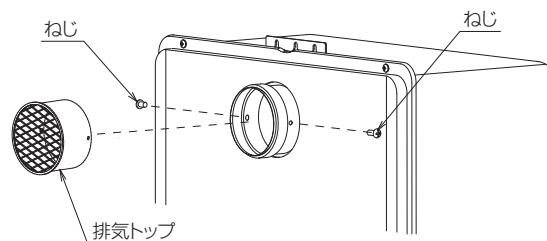
取付作業は、機器の排気トップを付属の排気トップに付け替える作業となります。

下記の手順に従って付け替えてください。

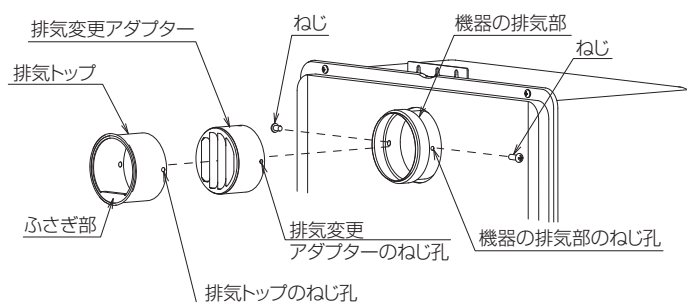
排気変更アダプター HHFA-8E(15)・(30)の質量は0.1kgです。

4. 取付手順

- (1) 機器の排気トップを固定しているねじ2本を外して、排気トップを取り外してください。
※取り外した排気トップとねじ2本は以後使用しません。



- (2) 付属の排気トップの内側に排気変更アダプターを入れた状態で、機器の排気部に差し込んでください。このとき、排気変更アダプターの羽根の向きは、ご使用になる「右斜め」または「左斜め」もしくは「上斜め」の向きになるようにしてください。また、排気トップのふさぎ部を下側に向け差し込んでください（下図）。



排気トップのねじ孔が機器の排気部のねじ孔に合うまで差し込み、排気トップ、排気変更アダプター、および機器の排気部のねじ孔を合わせ、付属のねじ2本を使って排気トップと排気変更アダプターを固定してください。

(例) 左斜め排気になるようにアダプターを取付けた場合の正面図

